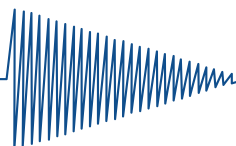


水性塗布型制振材

サウンドプルーフ

Soundproof



高圧ガス工業株式会社

水性塗布型制振材 サウンドプルーフ

音は音波とも呼ばれ、その正体は空気の振動です。

物体が振動すると周りの空気も同じように振動し音が発生します。

サウンドプルーフは優れた制振効果により騒音のもととなる物体の振動を速やかに減少させ防音効果を発揮します。

ナノサイズからミクロンサイズの大きさ・形状の異なる制振フィラーを高充填することにより、塗布型タイプとしては他に類を見ない大きな損失係数を示す制振材です。

サウンドプルーフ シリーズ

1000
[一般用]

1000 HS
[高性能用]

1100
[高温用]

1200
[難燃用]

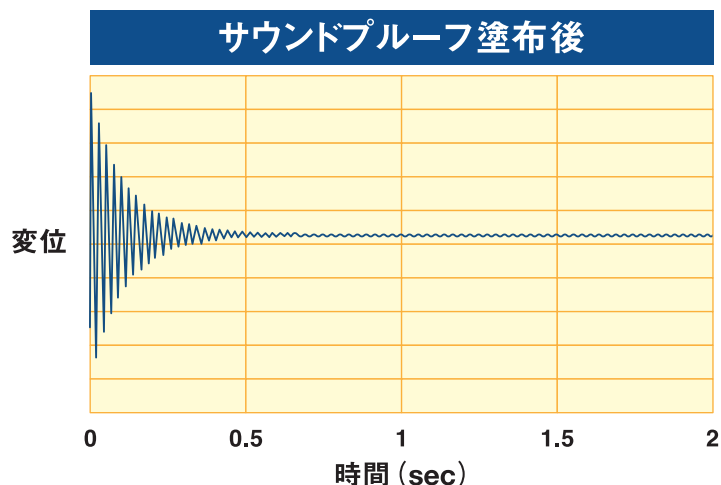
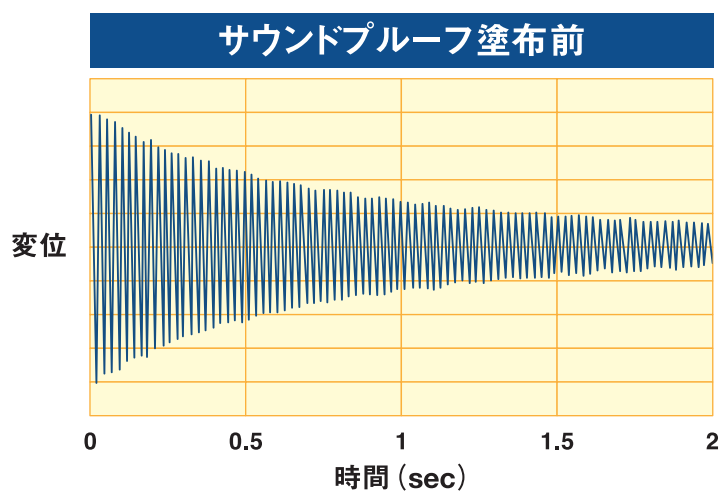
製品荷姿：18kg (缶)・4kg (缶)



特長

- 1 環境にやさしい、水性タイプの制振材です。
- 2 シートタイプの制振材に比べ重量が軽く製品の軽量化に貢献できます。
- 3 塗布型の為、従来のシートタイプのような基材に合せたカットや面倒な加工が必要ありません。
- 4 塗布する場所に応じて、はけ、ローラー塗布、吹き付け塗布が可能です。(水希釈による粘度調整が可能です。)

優れた制振効果



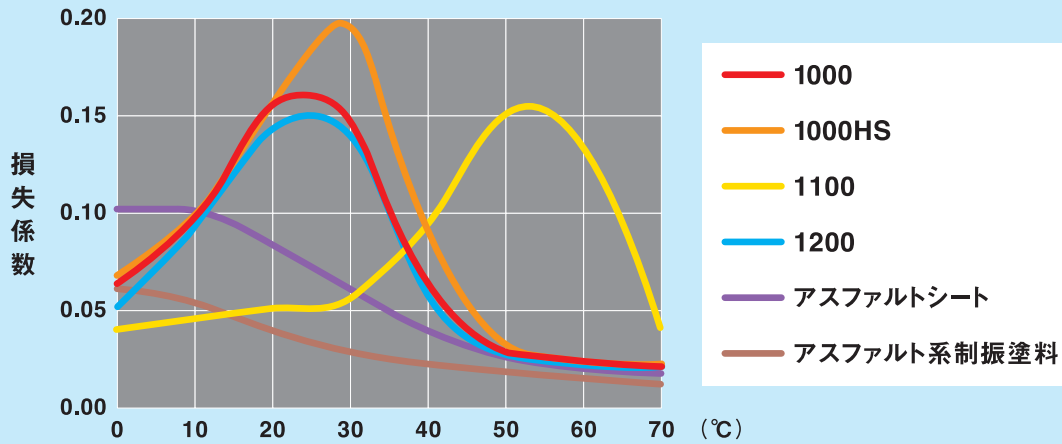
品番別物性

サウンドプルーフ品番		1000	1000HS	1100	1200
		一般用	高性能用	高温用	難燃用 ^(※1)
使用温度領域		室温	室温	40~60℃	室温
基本性状	外観	白色液状	灰色液状	黒色液状	赤褐色液状
	粘度 (mPa・s)	20,000	20,000	5,000	12,000
	密度 (g/cm ³)	1.3	1.3	1.2	1.3
	不揮発分 (%)	69	70	67	74
	pH	9	9	9	8
乾燥時間 (温度23℃、湿度50%)	塗布厚2.0mm	24時間以上	24時間以上	24時間以上	24時間以上

※1 鉄道車両用材料燃焼試験 18-1070K

品番別の損失係数 / 温度

塗布厚2mm (乾燥膜厚約1.5mm)、基材SPCC (0.8mm) でのデータ [測定周波数 250Hz]

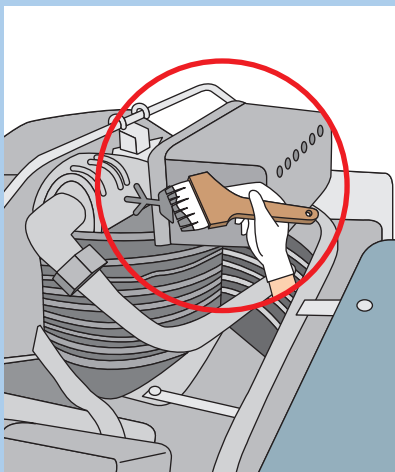


* 膜厚により損失係数の値は変化します。

使用例

コンプレッサの騒音対策

吸排気口へ塗布 1000を使用 (2mm塗布)



塗布前

吸気時 101.1dB (A)
排気時 100.7dB (A)

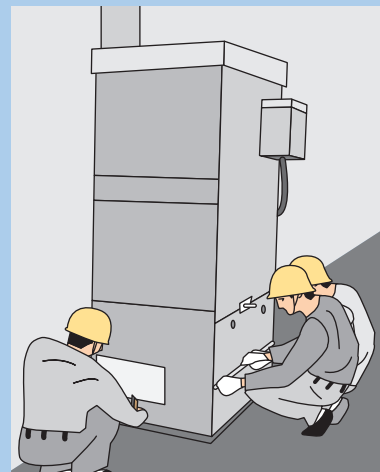
塗布後

吸気時 88.1dB (A)
排気時 91.1dB (A)

吸気時 13.0dB (A) 低下
排気時 9.6dB (A) 低下

集塵機の騒音対策

本体・ファンカバーへ塗布 1000HSを使用 (2mm塗布)



塗布前

正面 81.3dB (A)
左側 75.0dB (A)
右側 87.7dB (A)

塗布後

正面 72.8dB (A)
左側 69.6dB (A)
右側 72.6dB (A)

正面 8.5dB (A) 低下
左側 5.4dB (A) 低下
右側 15.1dB (A) 低下

3dB低下すると音の強さは1/2になります

* 品番別物性・使用例の記載数値は弊社の実験に基づくものであり、試験方法の違いで実際の使用結果が異なることが考えられますので、参考値としてください。

標準塗布仕様

工程	材 料	配合(重量比)	標準塗布量(kg/m ² /回)	塗回数	塗布間隔(23℃)	塗布方法
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> ● 鋼板の発錆部はサンダー、ワイヤブラシ、サンドペーパーなどを用いて入念に除去する。 ● 既塗装面の場合、劣化してチョーキング、浮きなどが発生している塗膜は皮すき、サンダー、ワイヤブラシなどを用いて入念に除去する。 ● 油脂類はシンナーで拭き取る。 ● 素地表面の汚染付着物は高圧洗浄機による水洗いで除去し、素地は十分に乾燥させる。 					
下塗り	エポマイルド(さび止め)	100	0.12~0.16	1~2	16h以上	はけ、ウールローラー塗布、スプレー塗布
中塗り (サウンドブルーフ)	1000または1000HS / 清水	100 / 0~5	0.9~1.3	2	工程内4h以上 工程間16h以上	はけ、パターンローラー塗布、 (吹き付け塗布の場合は希釈5~10%)
上塗り	水性セラフレックスSiまたはF / 清水	100 / 5~15	0.15~0.20	2	工程内3h以上、5日以内 最終養生24h以上	はけ、ウールローラー塗布、 スプレー塗布

* 記載数値は標準的な数値です。素地の形状や形態・塗布方法・環境などによって増減することがあります。

* 1100(高温用)、1200(難燃用)の仕様につきましては別途お問い合わせください。

※エポマイルド、水性セラフレックスは、スズカファイン株式会社の製品です。塗布に際してはスズカファイン株式会社カタログの注意事項に従ってください。

塗布上の注意事項

- ① 素地は十分に乾燥させてください。
- ② 気温5℃以下、湿度85%以上及び塗布中、塗布後に降雨・降雪、結露が懸念される場合は塗布を避けてください。
- ③ 施工面が高温(50℃以上)の場合は塗布を避けてください。
- ④ 既存塗膜の光沢が残存する場合は、事前に付着性を確認してください。
- ⑤ 吹付塗布の場合は、飛散防止の養生など十分に注意してください。
- ⑥ 塗布用具は塗布後直ちに洗浄してください。

取り扱い上の注意事項

- ① 取扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて次の保護具を着用してください。
防塵マスク・保護帽・保護メガネ・長袖の作業服・保護手袋など。
- ② 容器から取り出す時に、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、布やウエスで拭き取るか砂などを散布した後に処理してください。
- ③ 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石鹸水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診察を受けてください。
- ④ 蒸気・臭いなどを吸い込んで気分が悪くなった時には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けてください。
- ⑤ 目に入った場合には、直ちに大量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- ⑥ 誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診断を受けてください。
- ⑦ 取扱い後は、手洗い・うがい・鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- ⑧ 容器は密栓し、35℃以下で子供の手の届かない場所に保管して下さい。特に次の場所の保管は避けてください。
雨水や直射日光のあたる場所・高温多湿の場所・潮風のあたる場所・凍結のおそれのある場所など。
- ⑨ 捨てる時には、産業廃棄物として処分してください。
- ⑩ 本来の用途以外での使用は避けてください。

* 詳細な内容が必要な時には、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。



高圧ガス工業株式会社
化成事業本部

KOATSU GAS KOGYO CO., LTD.
OVERSEAS DIVISION

本 社 〒530-8411 大阪市北区中崎西2丁目4番12号 梅田センタービル28階
TEL. 06(7711)2579 FAX. 06(7711)3366
[URL] <http://www.koatsugas.co.jp>
[E-mail] kaseihin@koatsugas.co.jp

Umeda Center Bldg., 2-4-12, Nakazaki-nishi, Kita-ku, Osaka, Japan
Phone: +81-6-7711-2580 FAX: +81-6-7711-3355
E-mail: kaigai@koatsugas.co.jp

東 京 〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目2番1号 日土地内幸町ビル9階
TEL. 03(3595)3128 FAX. 03(3595)3121

ISO9001 認証事業所

KES ステップ1登録事業所

品質保証部(化成系)

東京研究所

佐倉工場

竜野工場



佐倉工場



● 取扱店

札 幌 TEL. 011(752)5301 名古屋 TEL. 0562(47)1488
静 岡 TEL. 054(236)1301 福 岡 TEL. 092(938)0912